

# 2020年度 全日本学生室内テニス選手権大会 大会注意事項

## 1, オーダー・オブ・プレイ

- ・試合の進行はオフィシャルボードに掲示するオーダー・オブ・プレイに基づく。
- ・オーダー・オブ・プレイは試合前日に発表する。
- ・オーダー・オブ・プレイは試合進行、天候などにより変更することがあるので注意すること。

## 2, 中止について

新型コロナウイルス感染症の拡大、天候不良等による大会中止の場合には、大会本部が決定する。

感染拡大状況により、政府・大阪府等の関係先から大会中止要請があった場合には大会直前・大会期間中の場合にも中止とする可能性がある。

大会2週間の中止判断基準としては、都市圏・開催地域における緊急事態宣言の有無や国内における感染拡大状況を総合的に判断し、全日本学生テニス連盟が判断する。

## 3, 試合形式

単：ベストオブ3タイブレークセットマッチ **ファイナル10ポイントマッチタイブレーク  
SFよりベストオブ3タイブレークセットマッチ**

複：ベストオブ3タイブレークセットマッチ ファイナル10ポイントマッチタイブレーク

## 4, ルール／質疑

- ・試合上の質疑は、2020年度版J T Aテニスルールブックに基づく。
- ・試合上の法的トラブルが発生した場合は、選手はレフェリーを呼ぶことができる。

## 5, コートサーフェス

屋内ハードコート

## 6, 大会使用球

DUNLOP FORT

## 7, ボールチェンジ(予定)

シングルス : 9-11

1R~QF 2球 SF~F 4球

## 8, WCについて

男女シングルスのみ、各2本のWCを与える。

東日本/西日本に分け、1本ずつを推薦し、対象選手は1年生とする。

エントリー締め切り後に全日本学生テニス連盟、該当地域幹事長が出席するWC選考会を開催し、本戦D Aから漏れた1年生の中から戦績を総合的に判断し、主催者推薦枠を決定する。

東日本：北海道、東北、関東、東海

西日本：北信越、関西、中四国、九州

## 9, シード決定について

エントリー締め切り時点における、全日本学生ランキングを基にアクセプタンスリストを作成する。

シード順位はアクセプタンスリスト作成時に使用したランキング、並びにポイントに基づき、決定する。

シングルス：ランキングがタイの場合には抽選にて順位を決定する。

ダブルス：両選手のポイントの合計を基にアクセプタンスリストの作成、並びにシード決定を行う。

ポイントの合計が等しい場合には、ポイント上位者がいるペアを優先とし、上位者が同ポイントの場合には、抽選にて順位を決定する。

#### 10, ウォームアップ

基本的に5分以内。ウォームアップ終了後すぐに試合を開始すること。

朝のプラクティスがない場合、大会本部からの指示により、試合前のアップが10分間に延長される可能性あり。

#### 11, メディカルタイムアウト

メディカルタイムアウトは3分。

1部位の症状につき1回のメディカルタイムアウトが取れる。

MTは試合を通じ、2回までとする。

#### 12, トイレットブレイク

男女シングルス共に1回。ダブルスにおいては男女ともペアで2回とする。

いずれも、コートレフェリーまたは運営委員の付き添いがなければならない。

#### 13, ウェア/ロゴ

J T Aルールに基づくものとするが、常識的な範囲のウェアを着用すること。

#### 14, ラケット

ストリングの切れたラケットで新しいポイントをプレーしてはいけない。

#### 15, コード・オブ・コンダクト

・本大会はポイントペナルティー制度を採用する。

・選手が試合開始に遅れた場合はJ T Aルールに基づき裁定し、マッチコールから15分経過後もコートに入らなかった場合は失格とする。

・第二試合からのマッチコールは前の試合の試合終了時点とする。

#### 16, 主審/ラインアンパイア(予定) 変更の可能性あり

各試合、次のような審判制度にする。

1 R ~ Q F   セルフジャッジ(ロービングアンパイア)

S F ~ F    ソロチェアアンパイア

#### 17, 大会中の事故/盗難など

・大会中の事故や盗難について主催者側は一切責任を負わない。

#### 18, 練習ボールについて

・練習ボールは大会本部で貸し出しするが、使用後は必ず返還すること。

朝のプラクティスにはボールは貸し出さないの各自用意すること。

#### 19, 大会日程について

・コート面数に限りがあるので、前の試合が終了次第、次の選手はコートに入ること。

・試合の前、合間、コートチェンジで時間超過の場合は厳しく処分するので注意すること。

#### 20, ラッキールーザーのサインイン

今年度は予選の開催がないため、ラッキールーザー(LL)の適用はない。

補欠選手のサインイン(時刻等)に関しては前日のOP掲載時に指示する。(予定)

#### 21, 試合間の休息

同一の日に2つ以上の試合をする予定のプレイヤーには、それぞれ次の休息が与えられる。

●60分未満の試合後                   30分の休憩

●60分以上、90分未満の試合       60分の休憩

●90分以上の試合                   90分の休憩

## 22, 新型コロナウイルス感染症対策について

出場選手は大会HPに掲載される、感染対策ガイドラインを読み、感染対策をしっかりと行うこと。  
その他、大会本部からの指示に従い行動すること。

## 23, 欠場時のポイントに関して(※感染拡大状況により、変更の可能性あり)

アクセプタンスリストへの掲載後、新型コロナウイルスへの感染、濃厚接触者の認定等による欠場の場合は、昨年度本戦に出場していた場合は、昨年度のポイントを引き続き有効とする。昨年出場していなかった場合、もしくは予選で敗退していた場合は、1回戦敗退分のポイントを付与する。(新型コロナウイルス感染症に伴う欠場の場合には、診断書を添付した欠場届を提出すること。)

新型コロナウイルス感染症以外の理由での欠場の場合には、ポイントは保証しないものとする。

新型コロナウイルスへの感染が発覚している場合、濃厚接触者への認定がされている場合、大学からの部活動停止処分が下されている場合は大会に出場することができない。

万が一、虚偽の報告を行い、大会に出場していたことが発覚していた場合、全日本学生テニス連盟の理事会にて検討し、来年度の大会への出場停止処分を課す可能性もあるので、必要に応じて適切に大会本部まで報告を行うこと。

### 【トレーナー室の利用について】

- \*本大会には財団法人日本テニス協会医事委員会が派遣するオフィシャルトレーナーが常駐しています。
  - ・オフィシャルトレーナー業務内容 1. インジュリーコールへの対応
  - 2. 応急処置

(注)今年度は新型コロナウイルス感染対策上、試合後のケア等については行いません。

- ・活動時間 試合中(試合進行、大会日程により異なります)
- ・場 所 大会本部横(予定)